

# 名寄川地区かわまちづくりワーキンググループ（WG） ニュースレター Vol. 15

令和8（2026）年5月発行

名寄川  
かわまち WG

Nayoro river  
Kawamachi wg



## ワーキンググループ（WG）の開催報告

2026年3月3日  
駅前交流プラザ「よーな」

名寄川地区かわまちづくりワーキンググループは、平成30年2月以来、名寄川の堤防を活用したサイクリングコースのあり方を検討しています。

第16回WG（3/3）では、休憩施設や路面舗装の整備状況について確認するとともに、利活用促進に向けた取り組み方針について、意見交換を行いました。

意見交換では、基本ルートの整備が概ね完了したことや利用状況調査の報告を踏まえ、今後の情報発信の工夫や利活用の方向性について話し合いました。あわせて、利活用方策の一例としてサイクルフォトラリーなど、ルートをより楽しんでいただくためのアイデアも共有されました。

参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



WGでの意見交換の様子



休憩施設の整備状況



路面舗装の整備状況

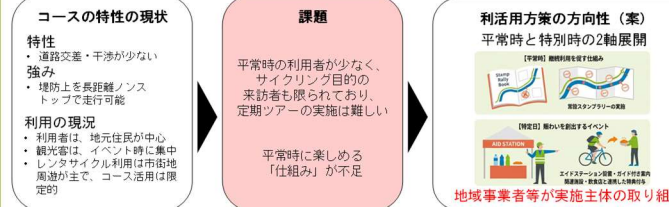
### ルートの魅力向上、利活用の促進について

- ・ 本日は、今後の利活用方策の具体化に向けて、ご意見をお伺いしたいと考えております。
- ・ 名寄川地区かわまちづくりの事業目的やサイクリングコースの特徴、現状の利用状況、課題を踏まえ、利活用方策の方向性(案)を検討しました。

- WGメンバーから寄せられた現在のルート利用状況や今後の利用の意向
- ・ ルート完結後は下川町と連携したイベントの開催を検討したい。
- ・ イベント開催する場合は、他イベントが無い時期が望ましい。
- ・ サイクルフォトラリーは現在は下川町内のみだが、将来的には名寄～下川区間で実施してみたい。
- ・ コース沿いの緑帯を強化してほしい。見通し確保は対策上も重要。
- ・ サイクリング協会は2月1回の頻度で活動しており、年2回は名寄川サイクリングコースを利用している。

#### 利活用方策の方向性（案）

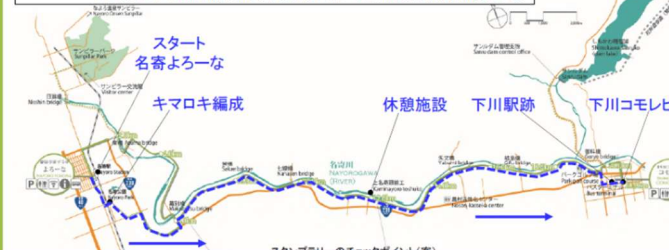
- 事業の目的
- ・ 名寄川やサッポロ川の水辺空間においてサイクリングや散歩などに活用できるよう整備するとともに、周辺の観光、温泉・宿泊施設等との連携した町内誘導を行い、名寄、下川市街地間や観光拠点間の周遊性の向上による観光振興の促進を図る。



### 試走会による平常時の利活用方策の試行的な実施

- ・ 利活用方策の方向性の具体化に向け、次年度の試走会では平常時の利活用方策の一つとしてスタンプラリーの試行的な実施を検討しています。
- ・ これまで整理した市街地の立ち寄りスポットや休憩施設をチェックポイントとするとともに、整備完了後の現地確認も実施したいと考えています。

- 次年度の試走会の実施概要（案）
- 実施時期…9月以降
- 参加者 … 町メンバー、事務局（旭川開発・名寄市・下川町）、町メンバー関係者
- 例）名寄川サイクリング協会の方、名寄市立大学サイクリングクラブの方など
- 人数 … 最大20名程度
- 行程…3時間程度
- 実施概要…名寄よーなを起点とし、下川コモレドを終点とする。
- …ルート上にチェックポイントを設置し、参加者に渡ってもらう。
- …チェックポイントは市街地周辺の立ち寄りスポットやルート上の休憩施設等の5カ所程度とする。



WGで提案された利活用方策の方向性（案）

### ワーキンググループ参加メンバー （敬称略・五十音順）

- 高原 小雪（しもかわ観光協会）
- 高松 峰成（しもかわ観光協会）
- 田中 康之（下川町リンリン倶楽部）
- 畑中 覚是（なよろ観光まちづくり協会）
- 藤原 雄司（名寄駅前交流プラザよーな）

発行：名寄川地区かわまちづくり  
ワーキンググループ事務局

旭川開発建設部 治水課  
名寄河川事務所  
名寄市 産業振興室産業振興課  
下川町 産業振興課

(0166) 32-4245 代表  
(01654) 3-3177 代表  
(01654) 3-2111 代表  
(01655) 4-2511 代表



<https://www.hkd.mlit.go.jp/as/tisui/vktdfd00000dbbs.html>